



平和首長会議 Mayors for Peace

【事務局】

〒730-0811 広島市中区中島町1番5号

(財)広島平和文化センター国際部平和連帯推進課内

TEL : 082-242-7821 Fax : 082-242-7452 E-mail: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

2016年2月2日

関係各位

レイ・マツミヤ中近東大学プロジェクト事務局長が、今年8月、広島において「中近東オレアンダー・イニシアティブ」を開催するに当たり、このメッセージをお送りします。

1945年8月6日、広島は一発の原子爆弾で焦土と化し、幾万という人々が炎に焼かれ、その年の暮れまでに、かけがえのない14万もの命が奪われました。辛うじて生き延びた人々も人生を大きく歪められ、深刻な心身の後遺症や差別・偏見に苦しめられてきました。核兵器は非人道の極みであり、「絶対悪」です。

世界161か国・地域の6,900を超える加盟都市で構成される平和首長会議は、世界中の人々が、被爆者の「こんな思いを他の誰にもさせてはならない」という切なる思いを受け止め、「絶対悪」である核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現に向け共に行動するように訴えています。そうした意味で、中近東の高校教員を広島に招へいし、核兵器の脅威について理解を深めるこのプロジェクトは、誠に意義深く、レイ・マツミヤ氏の御尽力に敬意を表します。このプロジェクトは、被爆の実相を世界に広め、国際社会において核兵器廃絶に向けた気運を盛り上げていく上で非常に重要な取組であり、その趣旨に大いに賛同するものです。

原爆が投下された当時、広島の地に再び草木が生えるまでに75年かかると言われました。そんな中、オレアンダー(夾竹桃)はいち早く花をつけ、広島市民に復興への勇気を与えました。この花の名を冠した「中近東オレアンダー・イニシアティブ」に参加した皆様が、広島で学んだことを自国に持ち帰り、次代を担う若者たちに伝えることで、核兵器のない平和な世界の実現を願う広島の思いが各国で根付き、花を咲かせることを期待しています。

平和首長会議会長

広島市長

松井一貴